

石垣市の家計簿

石垣市の予算額を10万分の1にして、1ヵ月の家計簿に例えてみました。
1ヵ月の収入は、31万2,417円になります。

◎収入 31万2,417円		◎支出 31万2,417円	
給料 (市税、交付税、譲与税など)	13万3,318円	食費 (人件費)	4万5,654円
実家からの援助 (国庫支出金)	6万665円	車の購入や家の増改築 (普通建設事業費)	6万8,319円
兄弟からの援助 (県支出金)	4万624円	借金の返済 (公債費)	1万8,937円
パート収入 (使用料、手数料、財産収入など)	7,536円	衣料・光熱水費 (物件費)	4万573円
銀行からの借入 (市債)	5万2,262円	医療費 (扶助費)	8万2,466円
預金取り崩し (繰入金)	1万5,124円	子どもへの仕送り (繰出金)	2万6,613円
雑収入 (諸収入など)	2,888円	友達への援助 (補助費など)	1万8,274円
		預金 (積立金)	579円
		雑費 (維持補修費、予備費など)	1万1,002円

年間の市民ひとり当たりが受ける行政サービス費と市税負担額

人口(平成30年12月末現在) 4万9,550人 市民ひとり当たりが受ける行政サービス費 63万508円
平成31年度市税総額 53億2,015万円 市民ひとり当たりの市税負担額 10万7,369円

目的別科目 (予算額)	主な内容	1人当たり	割合
議会費 (2億5,160万円)	議会運営のための経費	5,078円	0.8%
総務費 (57億4,623万円)	市役所の運営、徴税、選挙事務などの経費	11万5,968円	18.4%
民生費 (124億3,371万円)	児童、高齢者、障がい者福祉などの経費	25万932円	39.8%
衛生費 (19億2,217万円)	市民健康維持やごみ処理などの経費	3万8,793円	6.2%
労働費 (1,045万円)	雇用拡大や失業対策などの経費	211円	0.0%
農林水産業費 (21億5,992万円)	農林漁業の振興を図るための経費	4万3,591円	6.9%
商工費 (5億880万円)	商工業振興、観光振興のための経費	1万268円	1.6%
土木費 (34億7,772万円)	道路、公園など基盤整備の経費	7万186円	11.1%
消防費 (6億4,238万円)	生命、財産を守り災害を防ぐための経費	1万2,964円	2.1%
教育費 (21億4,503万円)	学校教育、生涯学習、文化、スポーツの振興のための経費	4万3,290円	6.9%
公債費 (18億9,368万円)	事業を行うため借り入れた市債(借金)の返還金	3万8,218円	6.1%
予備費 (5,000万円)	災害などへ対応するための予備費	1,009円	0.2%
歳出総額 (312億4,169万円)		63万508円	100.0%

新規事業の紹介

平成31年度歳出予算のうち、国からの予算等を活用した新規事業を紹介をします。

事業名	事業費(千円)	事業概要
結婚新生活支援事業	15,000	本市に婚姻届を提出した夫婦に対し、転居費用として最大30万円を支給する。
若年妊産婦の居場所運営事業	9,732	若年妊産婦が安全・安心な居場所で産前・産後が過ごせるよう、妊娠・出産・育児等に関する相談、指導を行う。
石垣市プレミアム付商品券事業	33,352	住民税非課税世帯及び3歳児未満の子どもを持つ世帯を対象に、プレミアム付商品券を販売する。
乳業施設高度化整備事業	54,599	老朽化した乳業施設を再編し、衛生管理の高度化に対応した生乳加工施設を建築する。
観光施設及びキャンプ場誘客整備事業(一括交付金)	186,286	観光客の受入体制の充実を図るため、玉取崎展望台及び平久保灯台等観光施設の整備・改修を行う。
西海区水産研究所活用事業(離島活性化交付金)	532,000	西海区水産研究所を購入し、市の管理とした上で、水産研究や水族館構想、大学の研究施設誘致等の基盤として整備する。
石垣市甘しょ産地活性化促進事業(離島活性化交付金)	45,219	甘しょ生産拡大を図るため、鮮度を保つための貯蔵施設を整備し、生産農家、加工業者が安心して生産できる体制を構築する。